

# 窓が決め手!

窓との出会いが、住まいを快適に美しく。

住まいの性能と美しさを決めるポイントは、「窓」です。  
YKK AP(株)は、新しい提案に満ちた窓商品をラインアップ。  
さあ、まず窓を知り、窓とのよい出会いを実現させてみませんか。

YKK APの竹原さんに窓選びについて尋ねました。

一般的に、家づくりで窓を選ぶのは設計が大方決まってから。必然的に選択肢は少ないという事情があります。窓を決めるのは建築のプロの領域という思いから、業者まかせにする人も少なくないですよ。しかしながら、耐風圧、水密、気密、断熱、遮音性という窓の5つの基本性能は、住まいの心地よさや安心を決定づけ、長く住むために欠かせないものなのです。

だから、もっと窓について考えていただきたいと思うのです。窓を選ぶ楽しさは、システムキッチンや家具に勝るとも劣りません。では、窓選びのポイントになる省エネ、防犯、デザイン、プライバシーの確保の点から考えていきましょう。



YKK AP(株) 住宅建材事業部  
ウィンドウ商品企画グループ  
竹原立明氏

## 省エネ 「ガラスとサッシ、両方の断熱性が重要です」

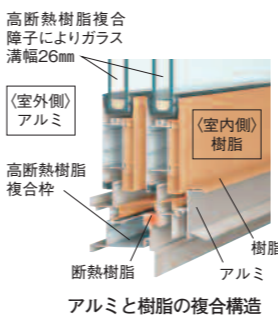
「窓の省エネは、ガラスとサッシの両方から考えることが重要。2枚のガラスで空気を挟み込む構造の複層ガラスは、もう主流ですよ。この空気層が厚いほど断熱性は高くなります。また、LOW-E複層ガラスを用いると、ワンランク上の断熱性を備えることに。サッシについては、断熱性と気密性に加え、

ガラス間の空気層を十分に確保できるかという点にも留意していただきたいと思えます。断熱性の高い窓を使うと、冷暖房エネルギーを大幅に削減することができ、しかも、結露防止に有効というメリットもあります。結露しにくいカビの発生を抑えられ、建物の長寿命化にも貢献できます」

## 省エネを考えるなら「エピソード」

アルミと樹脂の複合構造で高い断熱性能が発揮される

「『エピソード』は、室外側に風雨に耐えるアルミ、室内側に熱伝導率の低い樹脂を用い、高い耐久性と断熱性の両方をもつ複合構造のサッシです。一般複層ガラスはもちろん、厚みがある防犯合わせガラスや網入りガラスを入れる場合も、空気層が12mm以上になるように、ガラス溝幅を26mm確保しました。さらに、



高断熱樹脂複合障子によりガラス溝幅26mm  
(室外側)アルミ  
高断熱樹脂複合枠  
断熱樹脂  
樹脂  
アルミ  
アルミと樹脂の複合構造

## ■アルミ樹脂複合サッシ「エピソード」



内観色	外観色
ホワイト	ホワイト
クリア	ビュアシルバー
ナチュラル	プラチナステン
キャメル	ブラウン
ダークブラウン	グレイ
	カームブラック

内観色は5色、外観色は6色から選べる



内観色にダークブラウンを使った落ち着いた感じのあるコーディネート



引き違い窓には断熱樹脂を挟み、ハイレベルな断熱性能をこなえています」  
どの部屋にも合うカラーバリエーション  
「室内側に使用している樹脂は、ソフトで手触りがやさしいという特性があります。部屋の床や壁、家具、そして住み手の感性に合わせられるよう、5色揃えました。ホワイトや淡い色は軽快感のあるインテリアに、ブラウン系は重厚な内装にマッチします。クレセントの色も合わせることができます」

## 防犯 「破るものが増える。これが、侵入抑止につながります」

「窓は泥棒の侵入口として狙われる場所。防犯対策としては、防犯合わせガラスを使ったり、ロックを二重、三重にする方法が一般的です。それらも重要なのですが、電動シャッターを提案したいと思います。電動シャッターを提案したいと思えます。電動シャッターから無理やりストラットを持ち上げることが非常に困難。万一開けたとしても、それから窓を破るのでは二重の手間がかかります。泥棒は人目をおそれるもの。だから、侵入を抑制する効果はかなり大きいといえるのではないのでしょうか」

## 防犯を考えるなら「電すけ」

リーズナブルな価格&グッドデザイン

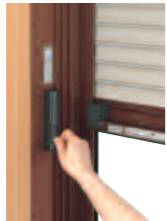
「電動シャッターを設置したくても価格がネックであきらめたという方もいらっしゃると思います。『電すけ』では基本機能に特化することで、通常の電動シャッターよりもリーズナ

ブルな価格を実現しています。防犯対策に加え、台風対策を兼ねるのでコストパフォーマンスはかなり高いといえます。また、室外側のデザインを気にされる方も多いですが、窓シャッターなら両戸の戸袋のように場所をとらず、上部のボックス部分は以前のものと比べてかなりスリムになりました。デザインを選ぶこともできます」

防犯対策が面倒にならない簡単な操作

「操作が簡単ということも、防犯対策を習慣にするうえで大事ですよ。『電すけ』はつまみをひねるだけとシンプル操作です。操作部は縦枠に設置。壁スイッチではないので配線は不要という利点もあります」

## ■おてがるシャッターウィンドウ「電すけ」



操作はつまみをひねるだけ

シャッターボックスのデザインバリエーション



標準タイプ(アルミ)



ひさしタイプ(軒天納まり用)



リブタイプ



ラインタイプ



木目タイプ



■樹脂製内窓「プラマードU」



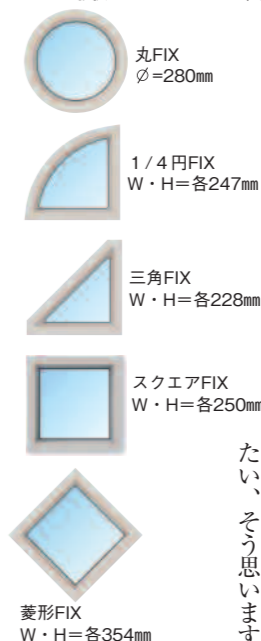
今ある窓の内側に取り付け、二重窓をつくる。工事は簡単

壁面全体に丸い小窓を水玉模様のように配置したコーディネート



■組み合わせを楽しめる「APW230」

5つの形状バリエーション (外観色は9種類)



丸FIX  
φ=280mm

1/4円FIX  
W・H=各247mm

三角FIX  
W・H=各228mm

スクエアFIX  
W・H=各250mm

菱形FIX  
W・H=各354mm

「外観や空間のデザインに主張を持つ方が増えていきますよね。窓の意匠は両方に関係します。しかも、その形状やレイアウトによって光を印象的に取り入れたり、風景をインテリアとして取り入れることもできます。だからもっと自由にデザインを楽しんでいただきたい、そう思います」

勾配屋根を活かして三角形の小窓をアクセントにコーディネート

デザイン

「外観もインテリアも、窓のデザインで印象的になります」

「防音を考えるなら「プラマードU」」  
今ある窓を活かして二重窓にリフォームできる

「たった1〜2時間の取り付け工事、既存の窓を二重窓にする樹脂製内窓です。2つの窓の間に生まれる空気層により、高い防音性が発揮されます。交通騒音のうるさい交差点に面している場合も驚くほど静か。窓が二重なので、防犯効果も期待できます」

防音を考えるなら「プラマードU」

今ある窓を活かして二重窓にリフォームできる

「隣家が迫るから、窓をつけたい場所につけられない——都市部ではこんなこともあります。しかし、窓の選び方次第でプライバシーを確保することは可能。また、今設置されている窓を取り替えることなく、性能を飛躍的にアップさせる商品もあります」

プライバシー「音・視線をコントロール。リフォームでも実現します」

「目隠しを考えるなら「ペアハートシルキー」」  
ブラインドとしての機能をフルに使える

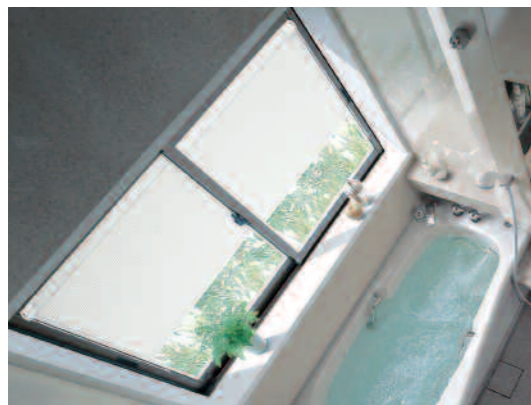
「浴室のカビや汚れがつかず浴室やキッチンに最適」

「浴室のブラインドって掃除が大変。でも、このガラスはブラインドが密閉されているので、汚れがつかず、カビが発生する心配はありません。キッチンにもおすすめの商品です」

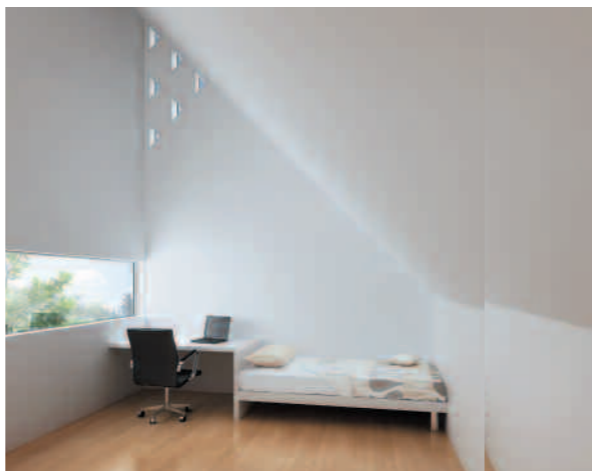
「ペアハートシルキー」  
ブラインドとしての機能をフルに使える

「ブラインドを内蔵した複層ガラスです。羽根の角度の調整に加え、ブラインドに昇降機能がついているので、目隠しする必要のないときはブラインドを上げれば普通の窓として使うことができます」

■ブラインド入りの複層ガラス「ペアハートシルキー」



ガラス内のブラインドは昇降できる



「美しいデザインを考えるなら「APW500」」  
窓枠が見えないフレームレス構造

「壁と一体になる、新発想の組み合わせ窓です。室内側からはガラスしか見えないフレームレス構造により、風景を印象的に取り込みます。木仕上げなら、床材や家具と合わせたり、額縁のような演出もいけますね。塗り壁・クロス仕上げなら、まるで壁を切り取ったかのように、景色を美しく見せることができます」

美しいデザインを考えるなら「APW500」

「壁と一体になる、新発想の組み合わせ窓です。室内側からはガラスしか見えないフレームレス構造により、風景を印象的に取り込みます。木仕上げなら、床材や家具と合わせたり、額縁のような演出もいけますね。塗り壁・クロス仕上げなら、まるで壁を切り取ったかのように、景色を美しく見せることができます」

「窓の価格はさまざまです。」「APW230」は形状・色を問わず、ワンプライスで統一。価格面のわかりやすさが、コーディネートしやすいつながりであれば、と考えています」

どの形状、どの色もワンプライス

「組み合わせる小窓です。新しい成型技術により小さな丸型や扇型が可能となり、全5形状をラインアップ。窓フレームの幅の寸法をすべて揃えてあるので、異なる形同士を並べても美しい佇まいとなります。小さい窓から入る光はとってもきれいです。ぜひ、オリジナルデザインを考えてみてください」

「楽しいデザインを考えるなら「APW230」」  
コーディネートしやすい5形状がラインアップ

■フレームレス構造の窓「APW500」



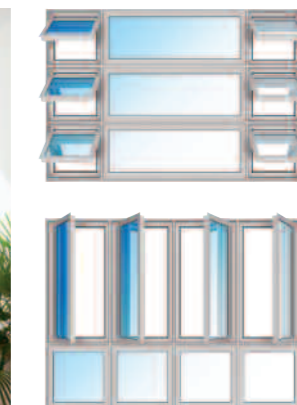
影りの深いフレームは外観を印象的に見せる



天井・床と合わせた木仕上げのコーディネート



壁に風景を溶け込ませるようなクロス仕上げのコーディネート



さまざまな組み合わせが揃う